を公表します！

※単位未満四捨五入

平成22年度決算

皆さんの税金がどのように使われ、市の財政がどのような状況にあるのかを知っていただくため、年2回財政状況を公表しています。

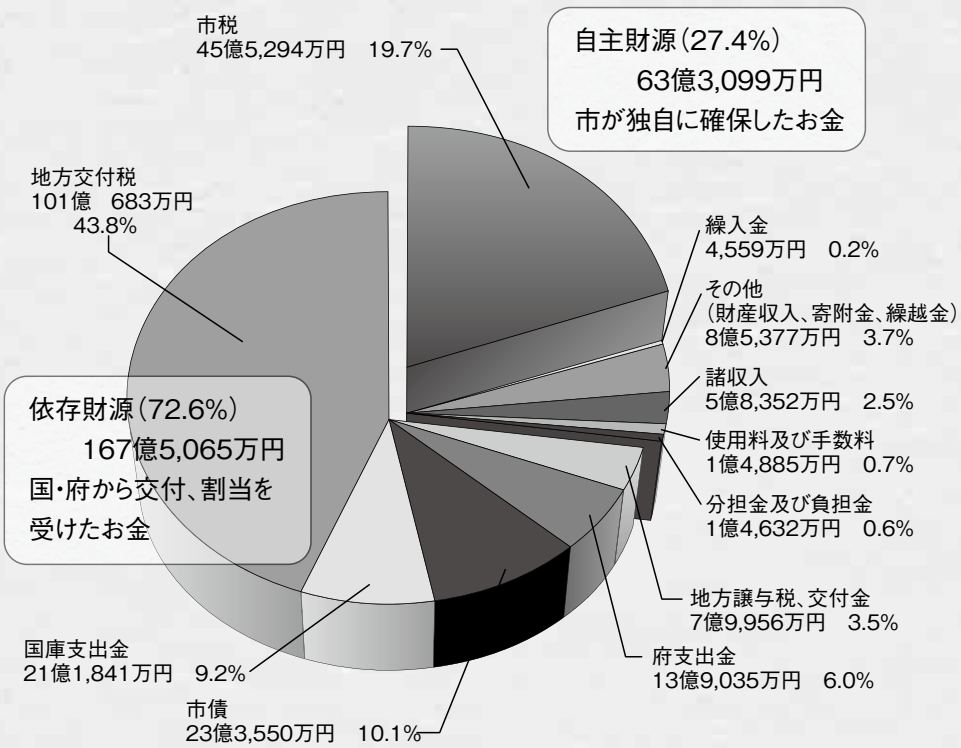
今回は平成２２年度（平成２２年４月1日から平成２３年3月３１日まで）の決算状況と平成２３年度上半期（平成２３年４月1日から平成２３年9月３０日）までの予算執行状況をお知らせします。

○一般会計の決算

平成22年度の一般会計決算は、歳入総額２３０億８１６４万円、歳出総額２２１億６７９４万円となりました。歳入歳出差引額は９億１３７０万円でこのうち翌年度に繰り越すべき財源４億９７５４万円を差し引いた実質収支額は４億１６１６万円の黒字決算となりました。

南丹市では、今後も事務事業の見直しを積極的に行い、長期的に安定した健全な財政運営を目指します。

一般会計　歳　入
230億8,164万円



○財政健全化判断比率等

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により、地方公共団体は毎年度、決算に基づいて健全化判断比率などを算定し、監査委員会の審査に付した上で、その意見を付けて議会に報告するとともに、市民の皆さんに公表することとされています。

健全化判断比率	指標	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
	平成22年度	**－**	**－**	**20.2%**	**167.3%**
	早期健全化基準	12.78%	17.78%	25.0%	350.0%
	財政再生基準	20.00%	35.00%	35.0%	

※赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「－」としています。

資金不足比率	特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
	南丹市上水道事業会計	－	20.00%
	南丹市簡易水道事業特別会計	－	
	南丹市下水道事業特別会計	－	

※資金不足額がないため、資金不足比率は「－」としています。